



岡山市立市民病院だより

vol.23

Kitanagase Wind  
2021.3

# 北長瀬の風

ご自由にお持ち帰り  
ください  
**無料**



## Contents

- 最近、歩きにくく感じる…特発性正常圧水頭症 (iNPH) かもしれません -脳神経外科-
- コロナにかからない・家庭内で広げない基本の感染対策  
～当院感染対策チームが日頃気をつけていること～
- 外来診療担当表/岡山市地域ケア総合推進センター移転案内
- 連携医療機関の紹介「平井整形外科医院」
- 知っ得!おクスリ!「抗菌薬との賢いつきあい方」

2021年1月にSIEMENS社製の次世代型水冷式CT装置を導入しました。空冷ファンを使用しないため空気の拡散を回避でき、タブレットでの安全な遠隔検査が可能になったため、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大を防ぐことができます。また、低被ばくでの撮影が可能で、造影剤量が4割低減され、検査を受ける患者さんの負担を軽減できるようになりました。

【老化だからとあきらめないで】

# 最近、歩きにくく感じる…

とくはつせいせいじょうあつすいとうしょう アイヌビエイチ  
→ 特発性正常圧水頭症 (iNPH) かもしれません。

# やる気も起きない…

? 特発性正常圧水頭症とは? (iNPH; アイヌビエイチ idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus) 子どもの時に起きる水頭症と異なり、ご年配の方に発症しやすい病気で“治療できる認知症”として知られている病気です。

## 主な症状 特徴的な3つの症状が現れる病気です

本来、頭の中は脳脊髄液と呼ばれる水のようなもので満たされています。この水を作る量となくなる量とのバランスが崩れて、頭の中に水が溜まると iNPH が発症すると考えられています。

主な症状は、「歩行障害」「認知症」「尿失禁」の3つ。特にこの中でも歩行障害は特徴的で、一目見て疾患に気が付くこともあります。

このような症状は、アルツハイマー型認知症やパーキンソン病などで現れる場合もあり、適切な診断にいたら

ず経過観察となっているのが現状です。そうした患者さんの中には、数%の割合で iNPH の方がいることがわかっています。また、iNPH でよくみられる認知機能低下では、物覚えの悪さよりも“無気力”“関心の低下”“無表情”などが特徴的です。

「認知症だから仕方ない、治らない」と諦めている患者さんの中には、“治療できる認知症”の方が含まれていると考えられ、適切な治療でご本人らしい生活を取り戻すことができる可能性があります。

## 診断と検査 さまざまな診断法を組み合わせで診断します

当院では神経学的診察(歩行様式や認知機能評価)、画像診断(CT検査、MRI検査、脳血流SPECT検査など)を行い、水頭症の可能性がある方には髄液タップテストとい

う精密検査を行います(※手術ではなく検査です)。髄液タップテストは1週間程度の入院期間で、頭に溜まっている水を少し抜くことで、症状がどれほど改善するかを評価します。

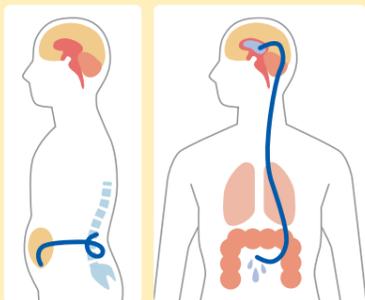
## 手術治療 髄液の流れを良くすることで症状が改善することがあります

一般的には腰椎-腹腔短絡術(LPシャント術)や、脳室-腹腔短絡術(VPシャント術)と呼ばれる術式が行われており、当院でも、普段の生活の状態、水頭症の病態、腰椎の状態などによって、適切な術式を選択しています。当院では、いずれの手術も全身麻酔で行います。また手術前後にリハビリテーションを行い、運動機能、認知機能の改善を手助けします。

手術時間は2時間程度、2週間程度の入院期間で治療ができます。手術でバルブを植え込んでいますが、術後に生活が大きく変わることはありません。

中には、術後劇的に症状が改善する患者さんもいらっしゃいます。もしも諦めかけている方がおられましたら、過ぎしやすい未来を取り戻せる可能性もありますので、一度専門医の受診をお勧めします。

## シャント術について



LP シャント術 VP シャント術

LPシャント術…頭部と腰部は頭蓋骨から背骨(脊椎)へとつながっており、骨の中の脊柱管で脳脊髄液が頭部と連続しています。そこで、腰椎(腰の骨)のすき間から脊柱管までチューブを通し、皮膚の下でおなかの深い部分へ誘導します。チューブの途中にはシャントバルブと呼ばれるシリコン製の小型の機械をつないで留置します。このシャントバルブは、術後に体外から簡単に調整することが可能で、脳脊髄液の流れる速さを適切に調整します。

VPシャント術…LPシャント術と異なる点は、頭部に直接チューブを挿入・留置する点です。主に右頭部(後頭部もしくは前頭部)から骨に穴をあけて脳に到達します。脳を包んでいる硬膜という膜を切開し、ここから脳室(脳脊髄液がたまっている空間)に挿入します。チューブは皮膚の下を通しておなかの深い部分へ誘導します。この術式の場合もチューブの経路にシャントバルブを設置します。

## 特発性正常圧水頭症(iNPH)の症状

(頻度)iNPH診療ガイドラインより



歩行障害(94~100%)  
よく転ぶようになった、すり足・がにまたで歩くようになった



認知症(78~98%)  
ぼーっとするようになった、無表情になった、日課や趣味をしなくなった



尿失禁(76~83%)  
おしっこが漏れるようになった、トイレが間に合わなくなった

### まずは気になる症状をセルフチェック

特発性正常圧水頭症(iNPH)の症状チェックリスト

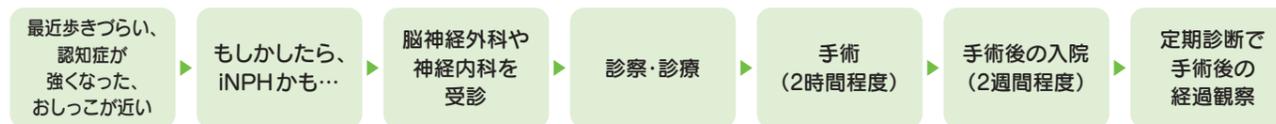
症状など	状態
歩行	<input type="checkbox"/> つまずきやすい、小刻みで歩く、がにまたで歩く
認知	<input type="checkbox"/> 注意力・集中力が落ちた、ぼーっとすることが多い
排尿	<input type="checkbox"/> おしっこを漏らすようになった、間に合わなくなった

上記のチェックリストで1つでも当てはまる方は、ぜひ一度当院脳神経外科を受診ください。

### 歩き方の違い



## ●発症から手術後までの流れ ~もしかしたら…と思ったら専門医を受診しましょう~



## 合併症について

手術に伴う合併症としては、植え込んだ機器への感染、チューブや機器の断裂や故障、脳出血、急性・慢性硬膜下血腫、低髄液圧症候群などが比較的多くみられます。機器への感染が起きた場合はいったん機器をすべて抜き、感染が落ち着くまで数か月待ってから再度埋め込みを

行います。また、脳出血や硬膜下血腫、低髄液圧症候群などが起きた場合には、入院の上で手術や安静の治療が必要になります。

上記合併症の確率は、重篤なものも比較的軽いものも含めて5%程度です。



厚生労働省の疫学調査報告では、国内の有病率(水頭症の患者さんの割合)は人口10万人当たり10.2人(岡山市内だと1年間に71人程度)であり、さらに60歳以上の方に限定すると人口10万人当たり31.4人(岡山市内だと1年間に220人程度)と報告されています。また総務省統計局の発表では高齢者人口の1.1%(37万人以上)というデータもあり、意外と身近に存在する病気だということがわかります。

コロナにかからない・家庭内で広げない  
**基本の感染対策**  
 ～当院感染対策チームが日頃気をつけていること～

当院では徹底した院内感染防止対策を行い、通常の診療でお越しいただく患者さんや入院されている患者さんの治療に感染症の影響が出ないよう環境を整えています。しかし、新型コロナウイルス対策は医療機関だけでなく、地域の皆様と一緒にやる必要があります。市民の皆さん一人ひとりが普段の生活の中でできることを確実にすることが、感染拡大防止の大きな効果につながります。

今回は、家庭でできる感染予防策をご紹介します。「やったつもり」の予防策ではなく、ポイントを押さえて効果的な予防策をしっかりと実施していきましょう。

**正しいマスク着用**



マスクは鼻と口を覆うようにつけ、顔にフィットさせることで、はじめて予防効果を発揮できます。マウスガードでは、飛沫の吸い込み・吐き出しを防ぐことができません。

**三密に行かない**



換気の悪い**密閉空間**  
 多人数が集まる**密集場所**  
 間近で会話や発声をする**密接場面**

これらの**三密**は、ウイルスを含んだエアロゾルが滞留するため、感染するリスクが非常に高くなります。

**正しい手指衛生**

**いつ洗うのか？**

- 顔に触れる前
- 鼻かみ、咳、くしゃみ等分泌物に触れた後
- 外出先から帰った時(自分の車に乗る前)
- 外にあるものに触れた後
- トイレの後
- 食事の前



**何を使って洗うのか？**

目に見える汚れがある場合  
**液体石けん**



その他の場合  
**アルコール消毒液**



**気をつけるポイント**

- 手の甲・指の間・親指・手首が洗い残しやすい部位
- 手洗いにかける時間の目安は**30秒**
- 石けん手洗いは、清潔なタオルやハンカチ、ペーパータオルで拭き、乾かす



コロナ感染が疑われる/軽症時  
**自宅療養時の感染対策10カ条**

新型コロナウイルス感染疑いや軽症で自宅療養中に、家庭内感染を防ぐために家族が気をつけるべきポイントをまとめました。

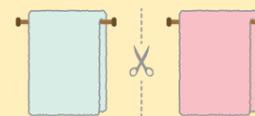
**1** 風邪と思われる症状の方は、解熱後、咳などの症状が改善するまで**自宅療養**を行う。仕事や学校、人が集まる場所には行かず、速やかに医療機関で受診する。自宅では極力家族との接触を避け、食事や寝室、療養する部屋も分ける。



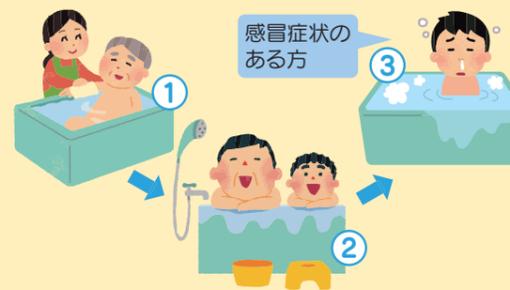
**2** 看病が必要な場合は、看病する人を限定する。(できれば1人) 高齢者、持病のある方、妊娠中の方に看病させない。  
**リスクの少ない方が 介助するのがベスト**



**3** 患者と家族はタオルを共有せず、別のものを使う。



**4** 患者の入浴は最後にする。

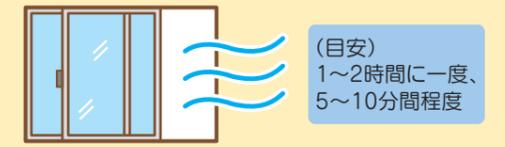


**5** 患者が部屋から出るときは、マスク着用、アルコールで手指衛生

**6** 患者が触った箇所(ドアノブやスイッチなど)を使い捨てクロス等でこまめに拭き取る。アルコールや次亜塩素酸ナトリウム(家庭用漂白剤など)、家庭用洗剤を浸したクロスやペーパータオルがおすすめ。



**7** 定期的に部屋の窓を開けて換気する。



**8** 患者が使った衣類やシーツの洗濯は、手袋とマスクをつけて扱い、十分乾燥。



**9** 患者が出すゴミはビニール袋で密閉してから部屋の外に出す。ゴミを扱った後は手洗いを忘れずに。



**10** 公的なアナウンス、信頼できる機関からの情報を基に行動する。無理せず、十分な期間休養を。



(参考)日本感染症教育研究会IDATEN メールマガジンより

# 外来診療担当表

令和3年3月1日から

科別 (午後の診察時間)	月	火	水	木	金		
内科	1 診 9:00~11:00	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	
	2 診 9:00~11:00	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	
	3 診 9:00~11:00	担当医 内科 初診外来					
	F 1	狩山 和也 診療部長 肝臓病	能祖 一裕 主任部長 肝臓病	湧田 暁子 主任部長 肝臓病	三宅 望 医員 肝臓病	狩山 和也 診療部長 肝臓病	
	F 2	西村 守 主任部長 消化器	喜多 雅英 主任部長 消化器	西村 守 主任部長 消化器	泉山 宏之 医員 消化器	松三 明宏 医員 消化器	
	F 3	担当医 消化器 初再診	担当医 消化器 初再診	担当医 消化器 初再診	担当医 消化器 初再診	担当医 消化器 初再診	
	F 4	藤藤 映介 医員 循環器	辻 真弘 医員 循環器	大江 透 岡大名誉教授・診療顧問 不整脈	高橋 順子 医員 糖尿病	河村 浩平 医員 循環器	
	F 5	河合 勇介 主任部長 循環器	時岡 浩二 医員 循環器	小野 環 医員 循環器	時岡 浩二 医員 循環器	河合 勇介 主任部長 循環器	
	F 6	浜原 潤 医員 糖尿病	安藤 晋一郎 主任部長 糖尿病	黒岡 直子 医員 糖尿病	安藤 晋一郎 主任部長 糖尿病	梶谷 展生 医員 糖尿病	
	E 2	洲脇 俊充 主任部長 呼吸器	讓尾 昌太 部長 呼吸器	濱田 昇 部長 呼吸器 (再診予約のみ)	洲脇 俊充 主任部長 慢性咳嗽 外来	濱田 昇 部長 呼吸器 (再診予約のみ)	
	D 7					久保 寿夫 岡山大学助教 呼吸器	
	E 3	今城 健二 副院長 血液・腫瘍	吉田 親正 主任部長 血液・腫瘍	廻 勇輔 医員 血液・腫瘍	今城 健二 副院長 血液・腫瘍	山本 和彦 部長 血液・腫瘍	
	E 5	若林 宏 主任部長 リウマチ・膠原病	若林 宏 主任部長 リウマチ・膠原病	澁藤 宣行 医員 腎臓		若林 宏 主任部長 リウマチ・膠原病	
	E 6	瀧上 慶一 医員 腎臓	菅波 由有 主任部長 総合内科	岸田 雅之 主任部長 内分泌・総合内科	谷口 暁彦 岡山大学医師 呼吸器	岸田 雅之 主任部長 内分泌・総合内科	
	C5-6	名古谷 章子 主任部長 神経内科	出口 健太郎 主任部長 神経内科	名古谷 章子 主任部長 神経内科		出口 健太郎 主任部長 神経内科	
	1 診 13:00~15:00	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	
	2 診 13:00~15:00	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	担当医 内科 初診外来	
	F 1	狩山 和也 診療部長 肝臓病 (予約のみ)	能祖 一裕 主任部長 肝臓病 (予約のみ)	湧田 暁子 主任部長 肝臓病 (予約のみ)	三宅 望 医員 肝臓病 (予約のみ)	狩山 和也 診療部長 肝臓病 (予約のみ)	
	F 2	西村 守 主任部長 消化器	ヒロリ菌外来 消化器	西村 守 主任部長 消化器	泉山 宏之 医員 消化器 (予約のみ)	松三 明宏 医員 消化器	
	F 3	25ブロック 内科再診					
F 4	ペースメーカー外来 第1・3週 循環器 (予約のみ)		木浦 賢彦 医員 総合内科	佐々木 恵里佳 医員 内分泌内科			
F 5	河合 勇介 主任部長 循環器 (予約のみ)	時岡 浩二 医員 循環器 (予約のみ)	小野 環 医員 循環器 (予約のみ)	時岡 浩二 医員 循環器 (予約のみ)	河合 勇介 主任部長 循環器 (予約のみ)		
F 6	浜原 潤 医員 糖尿病 (予約のみ)	安藤 晋一郎 主任部長 糖尿病 (予約のみ)	高橋 順子 医員 糖尿病 (予約のみ)	安藤 晋一郎 主任部長 糖尿病 (予約のみ)	梶谷 展生 医員 糖尿病 (予約のみ)		
E 2				讓尾 昌太 部長 呼吸器	禁煙外来 (完全予約制) 呼吸器		
E 3	廻 勇輔 医員 血液・腫瘍	白石 雄太郎 医員 血液・腫瘍	山本 和彦 部長 血液・腫瘍	吉田 親正 主任部長 血液・腫瘍	白石 雄太郎 医員 血液・腫瘍		
E 5				若林 宏 主任部長 リウマチ・膠原病 (再診予約のみ)	澁藤 宣行 医員 腎臓		
E 6		瀧上 慶一 医員 腎臓	岸田 雅之 主任部長 内分泌・総合内科 (予約のみ)	松浦 宏樹 医員 総合内科	岸田 雅之 主任部長 内分泌・総合内科 (予約のみ)		
C5-6	池上 憲 医師 神経内科	出口 健太郎 主任部長 神経内科	出口 健太郎 主任部長 神経内科	出口 健太郎 主任部長 神経内科			
D 7	24ブロック 内科再診				24ブロック 内科再診		
外科・消化器外科	午前	D 5	横山 伸二 診療顧問 消化器・肝胆脾	山根 正修 岡山大学医師 呼吸器	横山 伸二 診療顧問 消化器・肝胆脾	横山 伸二 診療顧問 消化器・肝胆脾	佃 和憲 主任部長 消化器
		D 6	沖田 充司 主任部長 消化器	佃 和憲 主任部長 消化器	沖田 充司 主任部長 消化器	池田 宏国 医員 一般・乳腺・甲状腺	仁科 卓也 医員 藤井 建人 医員 一般
	午後	13:00~14:30	地域栄養連携外来	山根 正修 岡山大学医師 呼吸器 (予約のみ)		池田 宏国 医員 ヘルニア・乳腺	
整形外科	午前	E 11	臼井 正明 副院長 リウマチ・関節	臼井 正明 副院長 リウマチ・関節	杉本 佳久 主任部長 脊椎	臼井 正明 副院長 リウマチ・関節	藤原 一夫 部長 関節・リウマチ
		E 12	藤原 一夫 部長 関節・リウマチ	藤原 一夫 部長 関節・リウマチ	長谷井 娘 医員 腫瘍・関節 一般	木浪 陽 主任部長 外傷・一般	杉本 佳久 主任部長 脊椎
		E 13	沖田 駿治 医員 上肢・一般	木浪 陽 主任部長 外傷・一般	三宅 孝昌 医員 一般	長谷井 娘 医員 腫瘍・関節 一般	三宅 孝昌 医員 一般
		E 15	板野 拓人 医員 一般	沖田 駿治 医員 上肢・一般		板野 拓人 医員 一般	
午後	14:00~15:30		臼井 正明 副院長 リウマチ・関節 (予約のみ)			藤原 一夫 部長 関節・リウマチ (予約のみ)	
形成外科	午前	D 7			渡邊 敬之 岡山大学医師 外科		
	午後	14:00~15:30			(手術)		
脳神経外科	午前	D 3	徳永 浩司 主任部長 再診のみ	高杉 祐二 医員	井上 智 主任部長	渡邊 恭一 主任部長	松本 健五 院長 (再診のみ)
		D 2	松本 健五 院長 (再診のみ)	井上 智 主任部長	渡邊 恭一 主任部長	徳永 浩司 主任部長	担当医 (初診のみ)
		D 1	高杉 祐二 医員	担当医	駿河 和城 医員	梅田 剛志 医員	
	午後 14:00~15:00	D 3	担当医 (初診のみ)	桐山 英樹 主任部長 (再診のみ)	担当医 (初診のみ)	担当医 (初診のみ)	担当医 (初診のみ)
	D 2		担当医 (初診のみ)				

科別 (午後の診察時間)	月	火	水	木	金	
産婦人科	午前	検診・初診 平松 祐司 岡大名誉教授・診療顧問	佐々木 佳子 医員	徳毛 敬三 主任部長	平松 祐司 岡大名誉教授・診療顧問	根津 優子 医員
		産科 根津 優子 医員	徳毛 敬三 主任部長	佐々木 佳子 医員	根津 優子 医員	佐々木 佳子 医員
		婦人科 徳毛 敬三 主任部長	春間 朋子 岡山大学医師	根津 優子 医員	佐々木 佳子 医員	徳毛 敬三 主任部長
	午後 14:00~15:30	産科 根津 優子 医員 (予約のみ (15:00まで))	平松 祐司 岡大名誉教授・診療顧問 (予約のみ)		担当医 (予約のみ)	
眼科	午前	D 15	森澤 伸 医員	森澤 伸 医員	坂口 紀子 医員	森澤 伸 医員
		D 17	立石 衣津子 医師	戸田 亜以子 医師	戸田 亜以子 医師	坂口 紀子 医員
		D 18	担当医		森澤 伸 医員	戸田 亜以子 医師 (第1・3週) 田中 美和 医師 (第2・4・5週)
	午後 14:00~15:00	(検査)	(検査)	(手術)	森澤 伸 医員	(手術)
耳鼻咽喉科	午前	9:00~11:30	西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問	西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問		西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問
	午後	14:00~15:00	西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問		野田 洋平 医師 13:00~15:30 (初診 15:00まで)	
小児科	午前	C 1	岡田 雅行 部長	伊藤 周代 部長	担当医	萬木 章 主任部長
	午後	13:30~15:00	乳児健診 予防接種 (予約のみ)	乳児健診 予防接種 (予約のみ)	岡田 雅行 部長 血液 (予約のみ)	乳児健診 予防接種 (予約のみ)
	C 3 14:00~16:00	萬木 章 主任部長 アレルギー (予約のみ)	岡田 雅行 部長 西山 逸子 (第2・4週) 神経 (予約のみ)		伊藤 周代 部長 アレルギー (予約のみ)	萬木 章 主任部長 アレルギー (予約のみ)
皮膚科	午前	E 10	岡崎 布佐子 部長	廣瀬 梓 医員	岡崎 布佐子 部長	廣瀬 梓 医員
						岡崎 布佐子 部長
泌尿器科	午前	B 2	津川 昌也 診療部長	榮枝 一磨 医員	津川 昌也 診療部長	榮枝 一磨 医員
		B 4	宗田 大二郎 医員	担当医 (予約のみ)	担当医 (予約のみ)	担当医 (予約のみ)
	午後	13:30~15:30 (初診15:00まで)	(手術)	(手術)	榮枝 一磨 医員	(手術)
麻酔科	午前	D 11	渡邊 陽子 主任部長	越智 辰清 医師	木村 雅一 診療部長	木村 雅一 診療部長 緩和ケア
						越智 辰清 医師

外来診療 [初診]8:30~11:00 [再診]8:30~11:30 及び 12:00~15:30  
 自動再来機 (3か月以内に当該科に受診歴のある方) での受付 7:45~15:30  
 ●ただし、急患の場合はこの限りではありません。  
 ●担当医は都合により変更になることがあります。  
 ●予約がない方の受付は9:00からになります。  
 必ずしも受診できない場合があります。

この表は令和3年3月1日現在のものであり、今後変更になることがあります。  
 最新の情報はホームページをご確認ください。 <https://okayama-gmc.or.jp/shimin/>



## 岡山市地域ケア総合推進センターが「ランチ岡山北長瀬」に移転しました

当院1階に岡山市が設置していた「岡山市地域ケア総合推進センター」は、令和3年2月からランチ岡山北長瀬(当院から徒歩1分)へ移転しました。  
 JR北長瀬駅からのアクセスの利便性は変わらず、引き続き、地域医療・介護の推進と、市民の療養生活を支援するための中核拠点としての活動を展開されます。  
 当院も多職種研修会の共催、人材育成への協力、在宅医療へのスムーズ移行など、市民の皆様の保健・医療・福祉の貢献のために今後も連携を強化していきます。

岡山市医療政策推進課  
**地域ケア総合推進センター**  
 【電話相談先】086-242-3170  
 【所在地】岡山市北区北長瀬表町二丁目17番80号(ランチ岡山北長瀬2階)

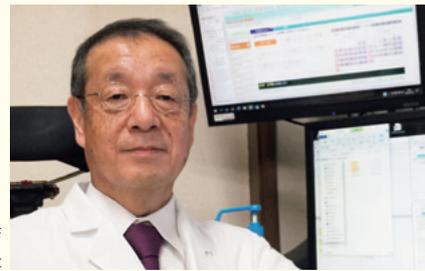
## 平井整形外科医院

一般整形外科◎スポーツ外来◎リハビリテーション◎神経ブロック療法◎巻き爪矯正

大元上町で整形外科医院を開業して20年になります。現在常勤医師1名、看護師3名、事務3名で日々診療をしています。地域に貢献したいとの思いで、時間を問わず対応していましたが、働き方改革のため診療時間の短縮を余儀なくされ、時間外患者さんの救急対応などは困難な状況になっています。

その中において、岡山市立市民病院が北長瀬に移転し、診療科も徐々に増え、安心して紹介しやすくなっています。インターネットでカルナを使い、患者さんの希望日を診療の場で決めることができます。今はコロナ禍にあり、市民病院のスタッフ方は感染の危険性と隣り合わせで心身共にお疲れと思います。皆様の働きには、感謝しております。先日、当院に届いたガウン、グローブ、フェイスシールドを岡山県保健課の許可のもと市民病院へ贈らせていただきました。まずは己の身の安全からとの思いからです。一開業医ですが、できることがあれば協力したいと思っています。

松本院長先生、臼井副院長先生、今城副院長先生の指揮のもと、今後とも力を合わせ、誇りをもって勝ち抜いてほしいと思っています。陰ながらエールを送りたいと思います。



平井成幸  
院長

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~11:30	○	○	○	○	○	○
14:30~18:00	○	○	○	休	○	休

※神経ブロック療法は受付17:00まで  
休診日：日曜、祝日、木曜午後、土曜午後



〒700-0925 岡山市北区大元上町13-23  
TEL:086-805-2001  
<http://hiraiseikei.com/index.html>

### 知っ得! おくすり!

#### 抗菌薬との賢いつきあい方

抗菌薬(抗生物質と言われる場合もあり)は、患者さんがよく目にする薬の一つだと思います。

実は今、抗菌薬が効かない菌、薬剤耐性菌が広がり、元気な人でも耐性菌に感染する危険にさらされています。このため、抗菌薬を適切に使う取り組みが、医療現場で継続されています。

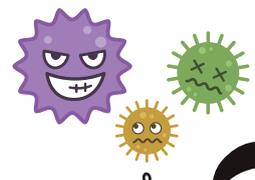
耐性菌をつくらないために患者さん自身でできることとして、



- 感染症にかかった時にもらった抗菌薬を保管しておいて調子が悪い時に勝手に飲まない
- 調子がよいからと、飲みきらずに勝手にやめないが挙げられます。

理由は、治療が不十分になるだけではありません。私たちの体内では、私たちを感染症から守ってくれたり、消化を手伝ってくれたりする、常在菌が日々働いています。抗菌薬を適切に使わないと、常在菌が死に絶えて、代わりに耐性菌が常在菌として台頭するようになります。体内の常在菌が感染症を起こすこともあるため、常在菌を耐性菌にしないことが大切です。

薬に関することで困ったことがあれば、薬剤師にご相談下さい。



### 岡山市立市民病院までのアクセス ACCESS MAP

- JR** 山陽本線で岡山駅から北長瀬駅まで約4分(北長瀬駅より徒歩1分)
- バス**
  - 岡山駅より北長瀬駅前まで約22分
  - 天満屋より北長瀬駅前まで約16分
 岡電バス・下電バス・両備バス共同運行 時刻表はホームページをご覧ください
- 車**
  - 岡山駅から約4km、約10分
  - 山陽自動車道岡山ICから約8km、約20分
 ※車・タクシーをご利用の方は病院西側へお越しください。駐車場があります。外来受診の方は入場後6時間まで無料、以降30分100円 お見舞い・一般来院者は30分100円

